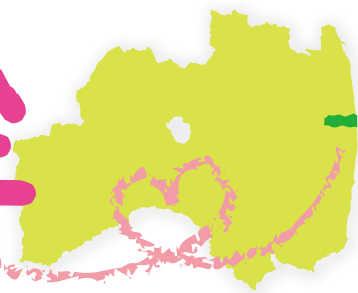


おおくまの絆



1……中学校卒業式 239……小学校入学式 3……大熊町合同追悼式 456……中学校風景 7……ヴァンカウシル

C o n t e n t s

- 大熊中学校卒業証書授与式……………2・3
- 大野小学校・熊町小学校・大熊中学校入学式……………4・5
- 大熊町合同追悼式……………6
- トピックス……………7

- 商工会からのお知らせ・ガモコレのご案内……………8
- 大熊町ほっとルーム開室のお知らせ……………9
- スマイルネットワーク「ヴァンカウシルいわき店」……………10
- みんなのフォトギャラリー……………11
- サークルピックアップ「ヴォイス」……………12



大熊中学校

卒業証書 授与式



3月13日水

晴天に恵まれた三月十三日、会津若松市文化センターで第四〇回大熊中学校卒業証書授与式が行われ、卒業生四九名が新たな門出を迎えました。

小野田敏之校長は式辞で、感謝の気持ちをお忘れないうことと高い志を持って欲しいということ語り、「感謝の気持ちは私達の人生を豊かで幸せなものにし、また、志を持ちその達成を目指して進むところに力強さが産まれてくる」と卒業生に言葉を贈りました。卒業生代表の池田慧生くんは「県内外で同じく卒業を迎えた六五名の仲間達とともに思い出深きこの中学時代に別れを告げ旅立ちます」と、震災後に離ればなれになってしまった同級生達と心をひとつにしています。

娘が卒業を迎えた木幡さんは「知っている人から助けられ、知らない人か

らも助けられ、会津の人にも助けられて、よくここまで育ってくれたと思っています。子ども達は本当にたくましいです。」と子どもの成長を感じている様子でした。四月から会津市内の高校に進学予定の木幡将之くんは「震災後、一時期は新潟の学校へ通っていましたが大熊の仲間達が忘れられず、気持ちが落ち着かない日が続きました。二年生になってこちらに帰ってきたからは、絶対調になつて（笑）、みんなと仲良く楽しく過ごしているうちにあつという間に卒業を迎えてしまいました。悲しい気持ちもありますが、春の門出をつれしくも思っています」と笑顔で話してくれました。

養護教諭の菅野愛実さんは「在学中三年間はいろいろありましたけれども、それを乗り越えて今日という日を迎えられるよかったです」と思っています。

私は震災の三ヶ月前に大熊中に赴任してきて、今日卒業した生徒達は一年生の時から知っているので、みんな大きく成長したなと感じています」と話してくれました。教頭の鈴木隆さんは『新大中伝説』これを合言葉に、この新しい場所で大熊町の伝統を引き継いで行くということに、前向きな姿で取り組んでくれてありがとうございませう。そのバイタリティで、今後の道も自信を持って切り開いてください。みんなが応援しています」と卒業生へエールを送りました。

大熊中学校 卒業証書授与式式場





歌手のAIさんが
サプライズゲストで登場し
池田くんのピアノの伴奏で
代表曲「Story」を
生徒に贈りました！





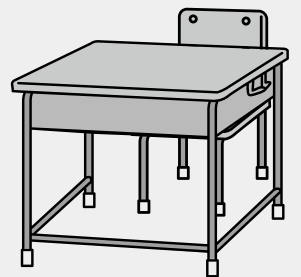
平成二十五年年度

入学式

熊町小学校・大野小学校
大熊中学校

昨年度に引き続き二校合同入学式となった小学校では、熊町小が十人、大野小が十九人の新一年生が式に臨みました。

新入生は、保護者らが見守る中、上級生と手をつないで入場。少し緊張した様子でしたが、みんな笑顔で会場に入りました。その後、一人一人の名前が呼び出されると、子供たちは元気いっ



ぱいに「はい」と返事をして起立しました。式辞では、熊町小の末永幸弘校長と大野小の渡辺義人校長が「たくさん勉強して、たくさん遊んで、みんなと大きく育ってください」などそれぞれ話しました。続いて、新入生代表の熊町小の遠藤渚さん、大野小の安達翼君が教科書を受け取ると、新入生たちはいよいよ始まる小学校生活のスタートに期待を膨らませていました。

大熊中学校仮設校舎の様子



会津短大に隣接する市有地に建設された中学校。





新年度から、新たに会津短期大学部に隣接した会津若松仮設校舎で学校生活をスタートさせる大熊中学校は、同短期大学の体育館で新校舎開校式と入学式を併せて行いました。

入学式に先立つて行われた開校式では、大熊町教育委員会教育長の武内敏英さんから大熊中学校の小野田敏之校長に校名の看板などが贈られました。生徒代表あいさつとして登壇した三年生の岡田愛莉花さんは「私たちはこれまで全国からたくさんの支援をいただきました。これまでの私たちの生活を支え、今も私たちを応援してください。活躍に大きな期待を寄せてくださっていると思います。そのことに私たち大熊中生は、勉強や部活に全力で取り組むことで恩返しをしたい」と力強くあいさつしました。

続いて行われた中学校の入学式には、会津若松仮設校舎への一期生となる三十二人が臨みました。新入生代表

の吉田望愛さんは「震災から二年。私たちは多くの方々を支えられ、悲しみや困難を乗り越えてくることができました。震災で学んだことを決して忘れずに、いままで支えてくださったすべてのの方々に感謝し、そのご恩に報いるためにも、自分達に出来ること、自分達が成すべきことに全力で取り組み、中学校生活の一日一日を大切に過ごしていくことを約束します」と決意を語りました。

これで大熊中の在校生は新入生も合わせて二〇〇人になり、新しい仮設校舎での新たな学校生活が始まります。これまで過ごしていた仮役場の二階にはなかった図書室、理科室などの特別教室がそろい、遠くまで借りに行っていた体育館やグラウンドも短期大学の施設を利用できるようになりました。また、これまで仮設住宅などで行っていた会津大と短期大学部による教育支援も、これまで以上に緊密にしたいだけることになりました。



理科室



図書室



会津短大体育館

特別教室も準備され、授業ごとの移動もスムーズになりました。



大熊町合同追悼式

3月10日(日) 神保セレモニーホール天恵苑



東日本大震災からおよそ二年が経過した三月十日、会津若松市の神保セレモニーホール天恵苑で「大熊町東日本大震災犠牲者追悼式」が挙行され、遺族など百四十二名が参列し、震災と津波で亡くなられた十一名、また避難生活中に亡くなった方の合わせて二百十一名を弔いました。

式では、全員で黙とうをささげた後、渡辺利綱町長が式辞で「最愛の肉親を亡くし、ご自身も被災者であるご遺族の皆様は、今なお、不自由な避難生活を強いられているところであり、高い放射線量に阻まれ、納骨もままならず、満足に供養することもできないといった深い悲しみ、喪失感、察するに余りあるものがあります」と遺族に心を寄せる言葉を語りました。また、「昨年九月に策定した大熊町復興計画を基

に、議会と行政が一体となり、一日でも早く一人でも多くの町民が大熊町に帰還できるよう引き続き努力してまいります。今年四月には、復興事業課をいわき連絡事務所に移し、除染・インフラ復旧事業を進め、さらに坂下ダムに現地連絡事務所を設置し、町内立入者の安全確保を図ります。」と復興への決意を述べました。式に参列した増子輝彦参院議員は「大熊町の復興なくして日本の復興はなし」国政に関わる者として、このことを心に留め、子ども達の未来を築く為にもがんばっていきたい」と話しました。

また、会場では、大熊町の震災前後の写真のスライド上映が行われ、大熊町の現状を目の当たりにした参列者の間からは、時おりすすり泣く声の間こえていました。





**いわき 鹿島町下矢田第一仮設住宅
東日本大震災追悼の会**

震災から三年が経過した去る三月十一日に鹿島町下矢田第一仮設住宅集会所前にて「東日本大震災 追悼の会」が開かれました。参加者が3,11の形に灯籠を並べ火を灯し、震災発生時刻の十四時四十六分に合わせて故郷・大熊町の方角へ黙とうを行いました。参加者全員で失われた尊い命に哀悼の意を示し、それぞれが遠い故郷へ思いを馳せていました。



福島第一聖書バプテスト教会 献堂式

いわき市泉町 ◆ 5月11日 土

大熊町に二つのチャペルを持つ「福島第一聖書バプテスト教会」が、いわき市の泉町に新たなチャペルを建設し、その献堂式が五月十一日に行われました。

同教会は震災後、会津、米沢（山形県）と一時避難をした後、二〇一一年の三月末に東京都の奥多摩で避難生活を始めた。それから一年が経過した二〇一二年の三月、いわき市の泉町に仮事務所を開設し、いわき市での活動を開始しました。



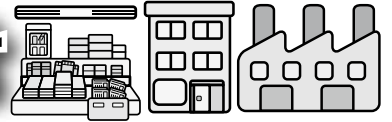
式当日は、日本全国だけではなく、海外からも列席者が訪れ、その数は三〇〇人を超えました。最初に震災後から今日に至るまでの道のりを写真のスライドショー付きで紹介、その苦労の多さと、避難先での人の温かさ、会場では涙を流す方が多く見られました。震災後二年二月となる一四時四六分には参列者で黙祷を捧げました。その後、ピアノによる演奏や列席者による賛美歌で、同教会の新たな一歩に花を添えました。

福島第一聖書バプテスト教会

〒971-8182 いわき市泉町滝尻泉町4-9
TEL:0246-38-5757 FAX:0246-38-5758
<http://f1church.com/>



商工会からのお知らせ



大熊町商工会ホームページ リニューアルしました!

ホームページURL

<http://shokokai-okuma.jp/>

大熊町商工会ホームページでは、事業を再開された会員企業様を応援すべく、紹介ページを設けております。

掲載をご希望される会員企業様は、大熊町商工会までお問い合わせください。また、リンクを希望される方も併せてご連絡ください。



募集

大熊町関連の開業・開店情報を募集しております!大熊町商工会まで、情報をお寄せください。

〒965-0873 福島県会津若松市追手町2番41号 TEL ■ (0242) 29-5770 FAX ■ (0242) 29-5771

シニアレディのファッションイベント

ガモコレ・イン会津若松+大熊 2013 SUMMER



シニアファッションショーの代名詞
「巢鴨コレクション(ガモコレ)」を
「会津若松市」と「大熊町」の皆さんが協力して
2013年7月20日(土)に開催します。
お友達をお誘いのうえ、ぜひご来場ください!



ガモコレ・イン会津若松+大熊 2013 夏

- 主催/神明通り商店街 ■後援/会津若松市・大熊町 ■協力/大熊町商工会女性部
- 開催日/2013年7月20日(土) ●時間/14:30~16:30 ●会場/會津稽古堂多目的ホール(開場/14:00~)
- 座席数/200名 ●駐車台数/103台(地下91台・地上12台)

●お問い合わせ● 土・日・祝日は対応しておりませんので予め、ご了承下さい。

ガモコレ・イン会津若松+大熊/実行委員会(ナクシア事務所内)
TEL 0242-23-8268 FAX 0242-23-8648
(担当/シゲス)

大熊町商工会
TEL 0242-29-5770 FAX 0242-29-5771
(担当/吉田)

「大熊町ほっとルーム」 開室のお知らせ

子育てや学校のこと、子どもに関わる想いや悩みを共有し、無理なく「顔晴る」ことができるようお手伝いさせていただく場所として5月16日、大熊町役場会津若松出張所2階に「大熊町ほっとルーム」を開室しました。

「子育てについて相談したい」「子どもの様子が何となく気にかかる」「学校に行くのが辛い」「家族について相談したい」「子どもの身体が心配」「勉強がわからない」等、子どもに関わって

気になることや困っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。子ども支援コーディネーターが相談窓口となり、必要な関係者や関係機関に繋いでいきます。



場 所	大熊町役場会津若松出張所2階 (旧大熊中学校保健室)
開 室 日	毎週木曜日
開 室 時 間	10:00~16:00
相談電話番号	0242-23-8261
ス タ ッ プ	●子ども支援コーディネーター ●スクールソーシャルワーカー

※大熊町役場いわき連絡事務所にも「大熊町ほっとルーム」を8月中に開室する予定ですので、準備ができ次第お知らせします。

【お問い合わせ先】大熊町役場会津若松出張所 教育総務課 ☎0120-26-3844(代表)

大熊町いわき連絡事務所からのお知らせ

大熊町民の吉田秀夫さんが、福島県内を中心に撮りためた風景や植物の写真を配布しております。『大熊町役場いわき連絡事務所』にて差し上げておりますので、ご希望の方はお早めにいわき連絡事務所までお越しください。

※なくなり次第終了とさせていただきます。

【お問い合わせ先】大熊町役場いわき連絡事務所 ☎0120-26-5671



スマイルネットワーク

大熊のみんなの笑顔をお届け

⑥



大熊町で営業していた美容室「ヴァンカウンスル福島店」がいわき市にて「ヴァンカウンスルいわき店」として去年より営業を再開しました。ご活躍中のサロンマネージャーの渋谷さんにお話を伺いました。



遠方からのお客様にもご利用いただいております!

VAN COUNCILいわき店

サロンマネージャー 渋谷 美幸 さん

去年の1月にこちらのお店がオープンするまでの経緯を教えてください。

震災後はやはりスタッフそれぞれがバラバラになってしまいました。それから一カ月後の四月に日立市で社長の友人の美容室のオーナーから店舗をゆずっていた道員なども借り、メーカーさんからも薬液などの支援をいただきまして、何とか集まれる人数で営業を再開することが出来ました。また当時は社長がスタッフ一人ひとりの事を考えてくれ、それぞれの避難先付近のサロンに連絡を取っていただき仕事先、住まい、食事と全ての部分で面倒をみてくれました。本当に感謝しています。その後いわき市で店舗が見つかり去年の1月に「いわき店」として新たな気持ちで再スタートを切りました。

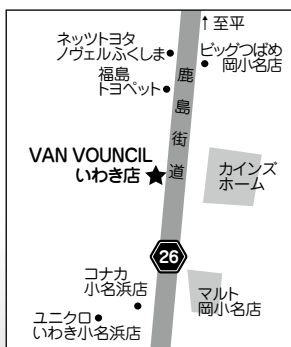
オープン当時のお客様への反応はいかがでしたか？

今までのお客さまにも告知はしていたのですが、本当に多くの元々のお客さまにもご来店い

ただき、皆様に「おかえりなさい。」と言わせてもらいました。お客さまの中には涙ぐまれる方もいらつしやいましたし、多くの差し入れ等もいただき、返ってこちらが勇気づけられましたね。今でも会津から通っていただけのお客さまもおり、本当にありがとうございました。

最後にメッセージをお願いします。

自分たちはお客さまから元気をもらうことで笑顔で仕事ができていると改めて感じております。生活環境はガラリと変わってしまいましたが、こちらのお店まで来られないお客さまや、今までのお客さまが頑張られている話を聞くだけでも元気になれます。どうか皆様には前向きに頑張ってくださいと思います。



ヴァンカウンスル

VAN COUNCIL いわき店

〒971-8151

いわき市小名浜岡小名岸前5-8-1

●TEL・FAX 0246-92-2224

●<http://ameblo.jp/vancouncil-iwaki/>

営業時間 ▶ 9:00 ~ 19:00

定休日 ▶ 毎週月曜

※他毎月2日それぞれシフトによりお休みを頂いております



みんなの
フォトギャラリー

①お名前②大熊住所③現住所 コメント

昭和32年熊町中学校卒同級会第二回

①吉田秀夫 ②小良浜 ③いわき市岩間町天神前

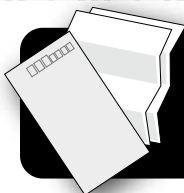


熊川区小良浜班第2回懇親会をいわきゆったり館で開催しました。21名の参加でした。



みんなのフォトギャラリー投稿募集中!

●①お名前②大熊町での大字名③現在お住まいの都道府県や市町村名④写真のタイトル⑤コメント をお書きの上、下の応募先までご送付ください。
※匿名をご希望の際は、その旨お知らせください。※掲載はモノクロになります。※ご応募いただいた原稿は返却できませんのでご了承ください。



**「おおくまの絆」では、みなさんからの
大熊に関する情報を大募集しています!**



特集してほしい場所・出来事・お店・イベントのレビューや求人など、
大熊の人や町に関係することならなんでもOK!あなたからの情報をお待ちし
ております!

メールでの応募先

okuma@next-hamashin.co.jp (右のQRコードからもメールを送れます。➡)

郵送での応募先

〒965-0873 福島県会津若松市追手町2番41号
大熊町役場 会津若松出張所総務課「おおくまの絆」係



サークル ピックアップ

Circle Pickup No.1

コーラスサークル「ヴォイスおおくま」



今回は、いわき市の鹿島第一仮設住宅集会場で活動しているコーラスサークル「ヴォイスおおくま」を紹介します。

家にこもりがちになってしまう人達も、一緒になって声を出して元気になろうという考えのもと、昨年12月から始動した「ヴォイスおおくま」。現在は、およそ10人のメンバーで活動していて、鹿島仮設住宅で暮らす人達だけではなく、市内在住の大熊町民の方が集まっています。メンバーの方々は「私達も始めたばかりの人がほとんどで、初心者の方も大歓迎ですので、どうぞ気軽に参加してください。仲間が増えればもっと楽しくなると思います」と話してくれました。

5月からサークルの指導をしているのは、大熊町でおおよそ30年にわたり「おのぞらピアノ音楽教室」を開いていた渡辺庸子さん。渡辺さんは、昨年4月からいわき市で「ピアノスタジオ カンタービレ」を主催しています。サークルでは、渡辺先生の明るく元気な指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で練習が行われています。この日は、体を動かしながらの発声練習やコーラスの練習などがあり、鹿島仮設住宅にはコーラスグループの爽やかな歌声が響き渡っていました。



お問い合わせ

ヴォイスおおくま(根本さん) ☎090-2989-1199
毎月第2火曜日10:30~12:00[鹿島第1仮設住宅集会場]
ピアノスタジオ カンタービレ ☎080-5575-1282
[いわき市平新川町]

みんなのおもいをつなげる大熊町コミュニケーション誌

おおくまの絆

2013年6月発行

発行  大熊町

大熊町役場 会津若松出張所
〒965-0873 福島県会津若松市追手町2番41号 (会津若松市役所 追手町第二庁舎内)
フリーダイヤル 0120-26-3844 代表(8時30分~17時15分) FAX 0242-26-3794
E-mail okuma@town.okuma.fukushima.jp
ホームページ <http://www.town.okuma.fukushima.jp/>